



池田地区 神舞保存会

11月28日、旗山神社で新米の収穫を神に感謝する『新嘗祭』が7年ぶりに行われ【矢抜き鬼神・霧島鬼神・山神鬼神・鬼神舞】の4つが披露された。新嘗祭とは全国的に新穀の収穫を神に感謝するお祭りとして各地方で行われている。

池田地区の旗山神社では7年ぶりに神舞保存会の方々が中心となり新嘗祭を復活した。神舞と聞くと厳かな雰囲気で行われ、笛などに合わせゆっくりとした動きのものと思っていた…。

旗山神社の境内はこの時期

収穫間際のたわわに実った稲穂畑のように金色に輝くイチョウで敷き詰められている。その金色に輝く社までの階段はまるで神々への住む世界へと誘う道のように思える。階段を上がりま

もなくすると太鼓や笛の音が聞こえ始め、それに合わせ歌が聞こえ始め、想像していた神舞と違い、荒々しく体を動かし刀や弓など用い舞っていた。荒々しい中にも東西南北、四方を清めながら動く様は神々しく躍動感溢れる舞であった。そのような中矢抜き鬼神・霧島鬼神・山神鬼神とつぎつぎに披露され、見ている観客も神秘的な空間に高揚していった。

元来、新嘗祭や祭りといったたぐいは、食べ物に対する感謝や祈願といった事が多い。食べ物に対する文化や風習は、一汁三菜を基本とする日本の食事です

タイルは理想的な栄養バランスとして世界でも近年注目され、日本食文化をユネスコ世界無形文化遺産へと登録されるほどだ。食に対する感謝という気持ちが、食文化や伝統芸能といった祭りに繋がったのではないだろうか。

この池田地区には平家の落人伝説も根強く残っており、その影響か、神舞や台詞なども少しずつ他の地域の舞と違うように思える。

今回披露された神舞以外にも太力神舞や地舞、神相撲など数多く残っており、昭和39年の鳥居立て祭では33の神舞を一日がかりで行ったと川南自治会の木下十三男さんは語る。しかしな



がら現在では踊り手も減少し、舞うことの出来る神舞は3分の1程度になったという。

木下さんも10代の頃から神舞を習い、現在も神舞保存会の一員として受け継ぎながら指導しているが、幼少の頃味わっていた躍動感あふれる神舞を振り返ると懐かしさと寂しさを覚える。歴史ある神舞を伝統文化として後世に伝えていきたいと話された。

※「無形文化遺産」とは、芸能や伝統工芸技術などの形のな文化であって、土地の歴史や生活風習などと密接に関わっているものである。

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
12月22日	津崎医院	24-2153
23日	肝属郡医師会立病院	22-3111
29日	肝属郡医師会立病院	22-3111
30日	肝属郡医師会立病院	22-3111
31日	肝属郡医師会立病院	22-3111
1月1日	肝属郡医師会立病院	22-3111
2日	肝属郡医師会立病院	22-3111
3日	肝属郡医師会立病院	22-3111
5日	濱畑クリニック	25-2575

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。



EDITORS

●最近のデジカメの機能が躍進しているのか、自分の写真を撮る技術が未熟なのか、一眼レフで撮る写真と普通のデジカメで撮る写真にそう大差ない。

バタバタしながらカメラの設定もせず撮る写真と普通にデジカメで撮る写真では、普通にデジカメで撮った方がきれいにきれいに撮れる。背景をぼかして撮る方法はデジカメには出来ないのでは?と思いきや今のカメラは背景までうまくぼかす事が出来る。う〜ん。今後、取材は普通のデジカメが活躍しそうだ。😊

町営住宅 空き家状況

(12月1日現在)

大根占地区
特公賃 芝山団地 1戸
公営 神川団地 1戸
町営 旧池田中教職員団地 1戸
池田地区
町営 荒田原住宅 1戸
お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡ください。

人口の動き



平成25年12月1日現在

	人口	前月号比
人口	8,703人	(△6)
男	4,068人	(△2)
女	4,635人	(△4)
世帯数	4,164戸	(△1)

△は減少

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。